

# Novartis Pharma Web Symposium

日時

2020年**1**月**14**日（火） 19:00～20:00

プログラム

『RVO診療での患者満足度の向上を目指して』

**安田 俊介 先生**

安田眼科 副院長

講演終了後に質問をお受けいたします



MINERVAは2019年4月より開始した新しいサービスです。  
ご視聴いただくためにはメールアドレスのご登録が必要となります。  
登録につきましては弊社MRまでお問い合わせください。

※本講演会は、発信元となる会場とweb回線を介してインタラクティブに行います。  
回線混雑等が原因で映像・音声が途切れる可能性もございます旨  
ご了承いただきますようお願い申し上げます。

## 安田 俊介 先生

安田眼科 副院長

平成18年 岐阜大学医学部医学科卒業  
平成20年 名古屋大学医学部眼科学教室入局  
平成24年 名古屋大学大学院医学系研究科眼科学修了（医学博士）  
岐阜県立多治見病院眼科 主任医師  
平成25年 名古屋大学医学部附属病院眼科 助教  
平成30年 医療法人博友会安田眼科 副院長  
現在に至る

## 抄録

網膜静脈閉塞症（RVO）に対する抗VEGF治療が本邦で認可されてから5年以上が経ち、現在では、大学病院などの専門施設だけでなく、多くの一般病院や診療所でも実施されるようになってきている。一方で、治療開始後も自覚症状の改善が得られなかったり、黄斑浮腫の再発を繰り返すなど、治療に対するモチベーションやアドヒアランスの維持が難しい症例も少なくない。

本講演では、より効果的に・安全に抗VEGF治療を実施するうえで、最新エビデンスのほか、当院で心がけている点もふまえて、患者満足度の向上を目指したRVO診療について考えてみたい。